

SPARC Enterprise での DVD ドライブ／ディスクの使用について

本書では、SPARC Enterprise に搭載されている DVD ドライブを使用する場合に必要な情報や、事前にご確認いただきたい項目について説明しています。

なお、本書では CD-ROM、CD-R/RW ディスクの総称を『CD』、DVD-ROM、DVD-R/RW ディスクの総称を『DVD』、CD や DVD をまとめて『ディスク』と記載しています。

■ ディスクについて

■ 使用可能なディスク規格

本 DVD ドライブで書き込み／書き換えを行う場合は、次の規格に適合したディスクを使用してください。

ディスク		規格
CD-R/CD-RW		Orange Book Part II.
DVD-R		DVD Specification for Recordable Disc Ver. 2.0
DVD-RW	1-2 倍速対応	DVD-RW Version 1.1/2X-SPEED DVD-RW Revision 1.0
	2-4 倍速対応	DVD-RW Version 1.2/4X/2X-SPEED DVD-RW Revision 2.0

■ ディスク使用上の注意事項

- ディスクは両面ともラベルを貼ったり、ボールペンや鉛筆などで字を書いたりしないでください。
- データ面をさわったり、傷をつけたりしないでください。
- 曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
- 汚れたり、水滴がついたりしたときは、少し湿らせた布で中央から外側へ向かって拭いた後、乾いた布で拭き取ってください。
- 液体がかからないように注意してください。
- 高温や低温の場所に保管しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
- DVD の種類によっては、著作権保護のためコピープロテクトがかかっている場合があります。
- 上記規格に対応していないディスクを使用した場合、データの破損やドライブ故障が発生することがあります。

■ DVD ドライブについて

■ ディスクの読み出しおよび書き込み／書き換え速度

各本体装置に搭載された DVD ドライブ種と、各 DVD ドライブのディスク読み出し、および書き込み／書き換え速度は、以下のとおりです。下記以外のディスクはサポート対象外となります。

[SPARC Enterprise T2000 搭載 slimline DVD-ROM/CD-RW ドライブ]

ディスク	読み出し速度	書き込み／書き換え速度
DVD-ROM	8 倍速	—
CD-ROM	24 倍速	—
CD-R	24 倍速	24 倍速
CD-RW	24 倍速	24 倍速

[SPARC Enterprise T5120/T5220/T5140/T5240/T5440 搭載 CD-RW, DVD+/-RW ドライブ]

ディスク	読み出し速度	書き込み/書き換え速度
DVD-ROM	8 倍速	—
DVD-R	8 倍速	8 倍速
DVD-RW	8 倍速	6 倍速
DVD+R	8 倍速	8 倍速
DVD+RW	8 倍速	8 倍速
CD-ROM	24 倍速	—
CD-R	24 倍速	24 倍速
CD-RW	24 倍速	10 倍速

[SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000 搭載 CD-RW/DVD-RW ドライブ]

ディスク	読み出し速度	書き込み/書き換え速度
DVD-ROM	8 倍速	—
DVD-R	8 倍速	8 倍速
DVD-RW	8 倍速	6 倍速
CD-ROM	24 倍速	—
CD-R	24 倍速	24 倍速
CD-RW	24 倍速	10 倍速

[SPARC Enterprise M8000/M9000 搭載 CD-RW/DVD-RW ドライブ : 活性保守可]

ディスク	読み出し速度	書き込み/書き換え速度
DVD-ROM	8 倍速	—
DVD-R	8 倍速	8 倍速
DVD-RW	6 倍速	6 倍速
CD-ROM	24 倍速	—
CD-R	24 倍速	24 倍速
CD-RW	24 倍速	16 倍速

■ DVDドライブ使用上の注意事項

- CD オーディオは再生できません。
- 映画などの DVD-Video ディスクの映像は再生できません。
- **データ転送速度は、使用するディスクによって遅くなる場合があります。**
- 本 DVD ドライブでは、円形のディスクのみご使用になれます。円形以外の形状のディスクは、使用しないでください。故障の原因となることがあります。円形以外のディスクを使用して故障した場合は、保証の対象外となります。
- 「ディスク使用上の注意事項」が守られていないディスクやゆがんだディスク、割れたディスク、ヒビの入ったディスクは使用しないでください。故障の原因となることがあります。これらのディスクを使用して故障した場合は、保証の対象外となります。
- DVD 規格では DVD の厚さを 1.14mm～1.5mm と規定しています。記録面が薄い DVD など、一部でもこの範囲外の厚さの DVD を使用すると故障する場合があります。規格外の DVD を使用して故障した場合は保証の対象外となります。
- 市販の CD-ROM クリーニングディスクは使用しないでください。CD-ROM クリーニングディスクを使ってクリーニングを行うと、レンズにゴミなどが付着することがあります。

■ ディスクへの書き込み／書き換えについて

■ 用途について

ディスクへデータを書き込み／書き換えする場合は、一時的にオフラインデータを持ち運ぶ用途で使用してください。

以下の用途でディスクへデータを書き込んだり、書き換えたりすることは推奨していません。

- 重要データのバックアップ
- システムボリュームのバックアップ

書き込み／書き換えの時間や品質を重視される場合は、テープ装置の使用を推奨いたします。

■ ディスク関連ユーティリティ(Solaris™ オペレーティングシステムコマンド)

Solaris™ オペレーティングシステムのコマンドを使用してディスクの読み出し、または書き込み／書き換えを行う場合は、以下の点に留意してください。

1) 読み出しコマンド

hsfs ファイルシステムのみ読み出し可能です。raw デバイスでの使用はサポートしていません。

2) 書き込み／書き換え関連コマンド

- "cdrw"、"mkisofs"コマンドが使用可能です。
- DVD-R、DVD-RW はシングルセッション(DAO)のみ使用可能です。
- CD-RW のデータを消去する場合、コマンドの引数として"session"、"fast"、"all"のいずれかが指定可能です。但し、"session"、"fast"では正しく消去できない場合がありますので、その時は"all"を使用してください。
- DVD-RW のデータを消去する場合、コマンドの引数として"all"のみ使用可能です。
- 擬似書き込みには使用できません。

【注意】

作業後は、必ず元データとの比較を行い、データの書き込み／書き換えが正しく行われたことをご確認ください。

■ ディスクへの書き込み／書き換えに関する注意事項

- ディスクへのアクセス中は、振動や衝撃を与えないでください。
- ディスクへの書き込み中に、本体装置の電源を切断したり、再起動したり、CD/DVD 取り出しボタンを押したりしないでください。
- ディスクへの書き込み中に、ディスクのディスク面に傷を検出した場合、書き込みを中断することがあります。
- ディスクへの書き込み中は、他のソフトウェアを起動しないでください。他のソフトウェアを起動している場合は、ソフトウェアを終了させから書き込みを開始してください。
- 「使用可能なディスク規格」以外のディスクを使用した場合、書き込み／書き換え速度が低下したり、正常に書き込み／書き換えが行えなかったりすることがあります。
- ご使用になるドライブによっては、本 DVD ドライブで作成したディスクの再生／読み出しができない場合があります。また、再生／読み出しに対応したDVD ドライブをご使用の場合でも、ディスクの記録状態によっては再生／読み出しができない場合があります。
- CD-RW、DVD-RW に書き込んだデータを削除するには、ディスクに書き込まれているデータをすべて消去してください。

■ 警告

本製品に搭載されている DVD ドライブは、レーザー光線を装置カバーで遮断する安全な構造になっておりますが、使用時には次のことにご注意ください。

- 光源部を見ないでください。
DVDドライブのレーザー光の光源部を直接見ないでください。
また、万一の故障で装置カバーが破損してレーザー光線が装置外にもれた場合は、レーザー光線を覗きこまないでください。
レーザー光線が直接目に照射されると、視力障害の原因となります。
- お客様自身で分解したり、修理・改造したりしないでください。レーザー光線が装置外にもれて目に照射されると、視力障害の原因となります。